

国

語

十一時十五分～十二時四十五分（九〇分）

注 意 事 項

- 一、解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二、問題は、**㊦**から**㊴**までの計四問です。**㊦**から**㊴**までのすべてを解答しなさい。
- 三、解答用紙は一枚で、解答欄は両面にあります。解答は、すべて解答用紙の指定欄に記入しなさい。
- 四、解答開始の合図があつた後に、必ず解答用紙に本学の受験番号を記入しなさい。
- 五、印刷不鮮明及びページの落丁・乱丁等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 六、問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
- 七、試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

一

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。







著作権の関係上、本文等は掲載できません。(P155)  
出典情報のみ掲載します。

出典等 .. (佐藤透『美と実在——日本の美意識の解明に向けて——』による。出題の都合により一部改変した。)

問一

問二

問三

問四

二

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権の関係上、本文等は掲載できません。  
(P6～8)  
出典情報のみ掲載します。

出典等 .. (『天稚彦草子』による。)

問一

問二

問三



問六

問五

問四

三

次の文章は、唐・宋時代以来の煎茶と点茶に関して、江戸時代の儒学者・小宅生順おやけせいじゅんと、中国から来日した朱舜水しゅしゅんすいとの間で行われた問答である（問Ⅱ小宅生順、答Ⅱ朱舜水）。これを読んで、後の問いに答えよ。ただし、設問の都合上、返り点・送り仮名を省略したところがある。なお、二人の問答における「煎茶」と「点茶」は、現在の日本におけるそれらの意味と必ずしも一致しているわけではない。

著作権の関係上、本文等は掲載できません。(P9～10)  
出典情報のみ掲載します。

出典等 .. (『舜水先生文集』、「筆語」による。)

問一

問二

問三

問四

#### 四

インターネット上では、AIを活用し、利用者の属性や興味・関心などに合わせた情報を優先的に表示するしくみが広く使われている。消費者庁は、このしくみについて、認知度、考えや印象、影響を「令和5年度消費者意識基本調査」（二〇二三年十一月実施）で取り上げた。ここでは、そのデータに基づいて、次の資料を用意した。

資料1は「インターネット上で、自分に合わせた情報が優先的に表示される場合があることを知っているか」という質問に対する回答、資料2は「自分の興味・関心に合わせた情報が表示される影響」についての回答、資料3は「表示される情報に対する考えや印象」についての回答を示したグラフである。

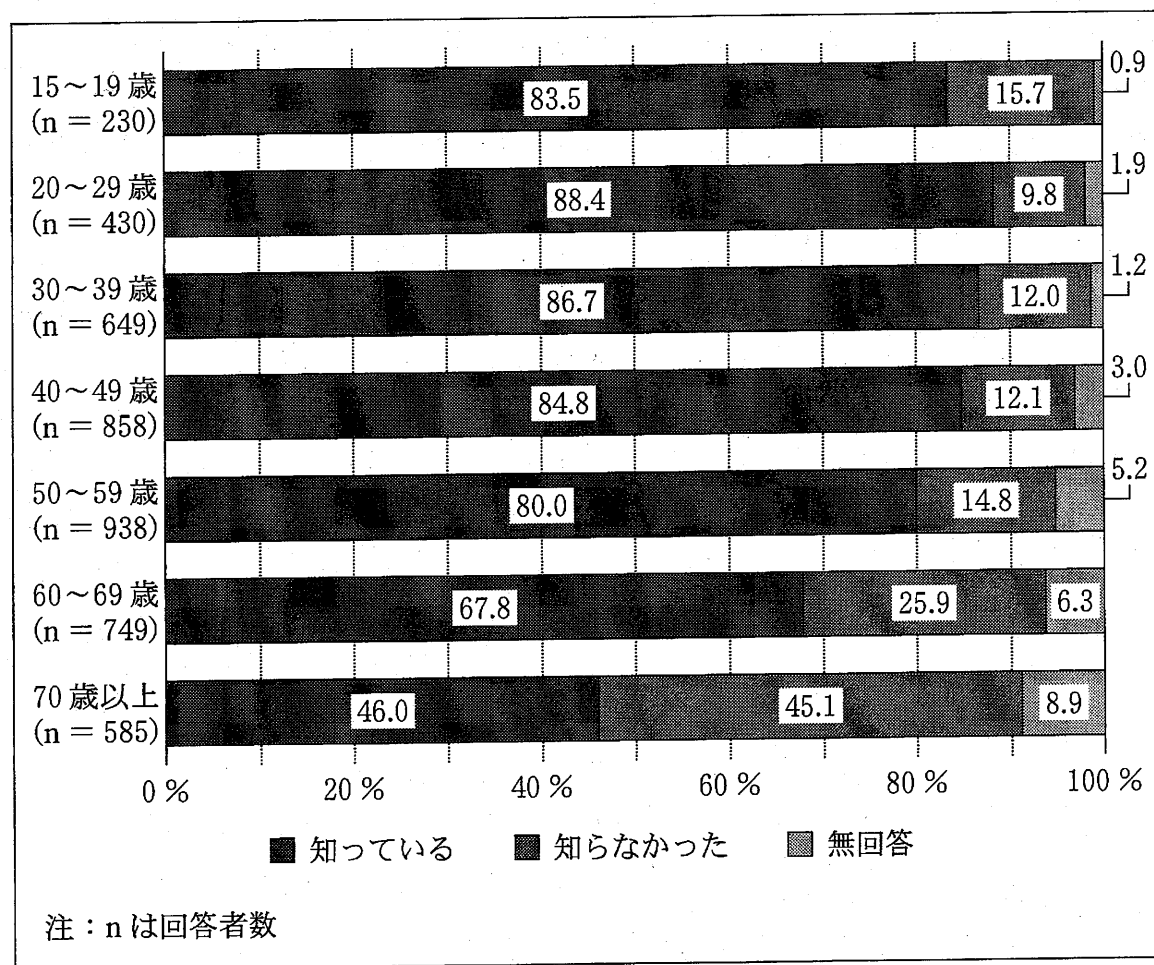
これらの資料に示されたデータをもとに、後の問いに答えよ。

問一 資料1のデータから読み取れる特徴を説明せよ。

問二 資料2のデータから読み取れる十五～十九歳の回答の特徴について、他の年代と比較して説明せよ。

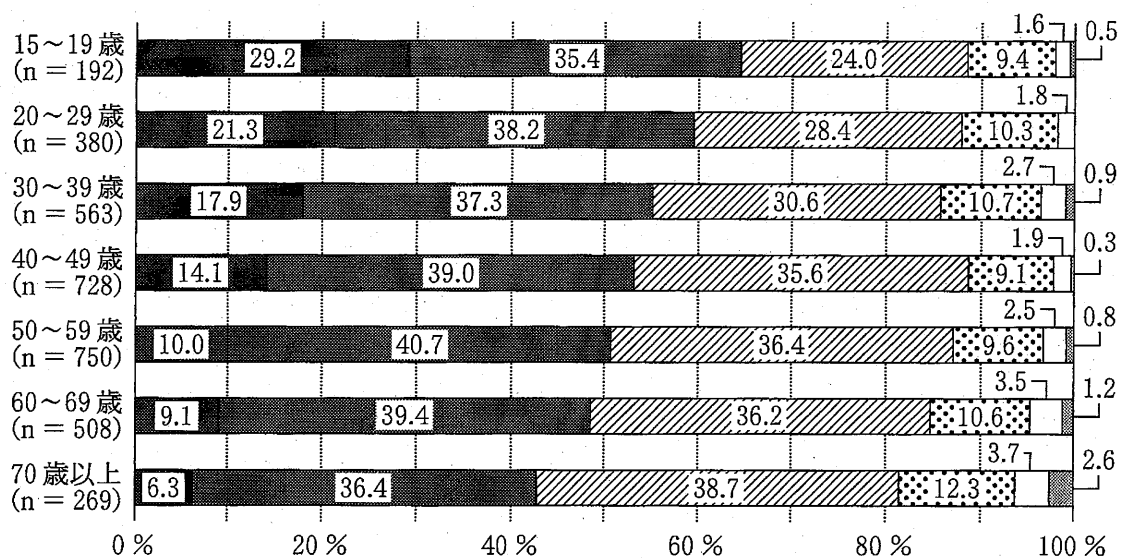
問三 インターネットと上手につきあっていくために、どのようなICTリテラシー（情報通信技術を理解し適切に活用する能力）を身につけ、行動する必要があるとあなたは考えるか、問一・問二の読み取りおよび資料3のデータをふまえ、二五〇字以内で述べよ（句読点、記号等も一字に数える）。

資料1 インターネット上で、自分に合わせた情報が優先的に表示される場合があることを知っているか

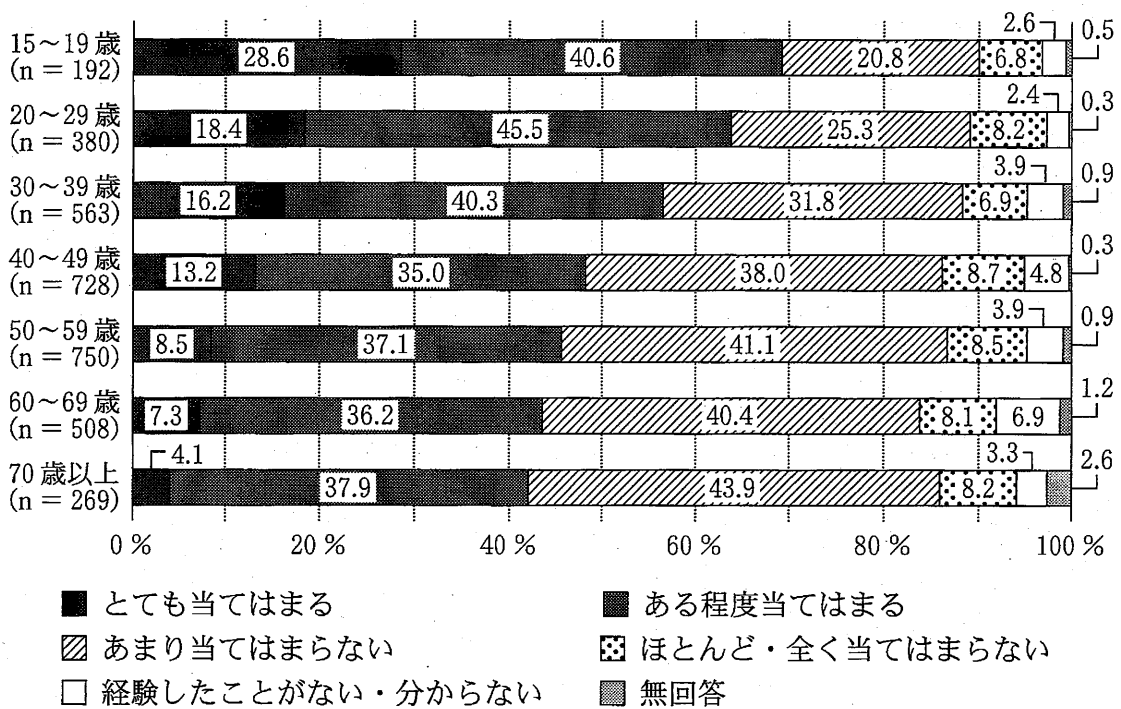


資料2 自分の興味・関心に合わせた情報が表示される影響

(1) 興味のある情報ばかり見ていて、自分の視野が狭まっていると感じる



(2) 自分の興味がない情報を、目にする機会が減ったと思う



資料1で示した問いで「知っている」と答えた回答者に質問した。

注：nは回答者数

資料3 表示される情報に対する考えや印象

